

<< 出演者プロフィール >>

演奏



リアーノ・グレコ
Emiliano Greco
(ピアノ・音楽ディレクター)

才能を活かして多くの実績を残している若手作編曲家。アルゼンチンの最も重要なタンゴハウスの音楽監督を務めており、タンゴショーカンパニーやヴァイスバーサなどの音楽バンド、有名なオーケストラとともに世界中のツアーで活躍。2014年には民音タンゴで来日を果たす。本公演のため、キンテットグランデ楽団の音楽ディレクターであるマティアス・グランデとの協演が実現することとなる。



マティス・グランデ
Matias Grande
(バイオリン)



ニコラス・エンリッチ
Nicolas Enrich
(バンドネオン)



マニエル・ゴメス
Manuel Gomes
(コントラバス)



会田 桃子
Momoko Aida
(バイオリン)



鈴木 崇朗
Takatoki Suzuki
(バンドネオン)

シンガー



ヴァニーナ・タヒーニ
Vanina Tagini
(シンガー)

名作詞家アルマンド・タヒーニの孫。2009年よりヨーロッパをはじめとする海外ツアーに参加、初のCDである「もう一つの歌」を世界で発表。2015年には、ヘルナン・ピキンのショー「パシオナル」のツアーに参加。2021年には、コリエンテス通りのマルチエスセナ劇場でのショー「タンゴ01-レナセル」に出演。現在「パラシオ・タンゴ」、「タンゴ・パシオン」、「ブラックタンゴ」の女性歌手であり、ガブリエル・メルリーノとのデュオで「デュオ・タギニ・メルリーノ-インティモス」を発表しており、ブエノスアイレス市内のさまざまなステージで公演している。

東京公演スペシャルゲスト



フオ・シャオジュン
Huo Xiaojun
(二胡)

中国・天津生まれ。中国国家一級演奏家 元女子十二楽坊。8歳の時、国家の英才教育プロジェクトによりその才能を見出され、二胡の他ピアノの英才教育を受ける。天津音楽院付属中学、高等学校に入学。劉尊海に師事。中国における音楽の最高学府である中国音楽学院に入学。曹徳維に師事。中国音楽学院を優秀な成績で卒業後、北京の中国歌劇舞劇院(国家劇院)に入団。2001～2015年の15年間、二胡の主席奏者を務める。中国国内以外にも、日本・アメリカ・カナダ・スペイン・マルタ・オーストリア・スウェーデン・ドイツ・ギンシャ・オランダ・トルコ・ハンガリー・オーストラリア・タイ・韓国・香港など数多くの舞台上に立ち、その風格と品格のある音色で多くの賞賛を得ている。



元永拓
Hiromu Motonaga
(尺八)

琴古流尺八を大橋倫晴氏、菅原久仁義氏に師事。2002年尺八三重奏団「般若帝國」を結成、ニューヨーク等で公演。2003年日本音楽集団入団。2008年新純邦楽ユニット「WASABI」を結成、2012年メジャーデビュー、文化庁により東アジア文化交流使に任命される。国際交流基金派遣事業などこれまでに海外30ヶ国40都市で公演。NHK BS テレビ「地球テレビ エルムンド」や「J-WAVEMUSIC CEREBRATION」などTV・ラジオにも出演。現在、NPO 法人日本音楽集団常任理事・運営委員長、上智大学箏曲部講師。

ダンサー



ネリ&シャニーナ
Neri y Yanina
(振付)

2008年メトロポリタンタンゴダンス選手権サロン部門第2位、同年アルゼンチンタンゴダンス世界選手権サロン部門第2位を獲得。ブエノスアイレスの老舗の人気タンゴ・ライブ・スポットのひとつ「ピアソラ・タンゴ」のメインダンサーとして長年活躍する。2009年よりタンゴオリジンの招聘で来日、日本でも多くのダンスファンから支持を得た。現在、イタリアのミラノに拠点を構えタンゴカンパニー「タンゴ・ルーージュ」を主宰、タンゴダンスショー「ブエノスアイレスの夜」をプロデュースし、イタリア国内をはじめヨーロッパ各地で大成功を収めている。



バネッサ&ファクンド
Vanesa & Facundo

新進気鋭のタンゴダンサーとして、ブエノスアイレスの「ラ・ベンターナ」、「ピアソラタンゴ」で活躍。その実力を認められタンゴショー「フォーエバータンゴ」と「2x

TANGO」にスカウトされる。その後、ブロードウェイミュージカル「フォーエバータンゴ」のメインダンサーとして全米ツアー等に参加。現在は世界中を回り、高度なダンステクニックと洗練された華やかなタンゴで観客を魅了している。バネッサは過去に日本でタンゴを教えた経験があり、日本語が流暢に話せる。2人ともとても親しみやすい性格のため、日本では大変に人気がある。



ヘス&イアラ
Jesus y Lara

ヘスはアルゼンチン、サンタフェ出身。6歳の頃よりリオ・クアルトの国立学校でfolkloreを学ぶ。以降アルゼンチンタンゴに取り組んだのち、国内外でプロフェッショナルとしてのキャリアを積む。イアラはブエノスアイレス出身。同じく6歳よりタンゴアルゼンチン・コペロの学校にてタンゴを学ぶ。ファビアン・ペラルタ、クリスティアン・ソーサなど国際的に有名なマエストロに学ぶ。ふたりは2017年よりペアで活動を開始。2017年アルゼンチンタンゴダンス世界選手権ピスタ部門のセミファイナリスト。

同年、国内大会ピスタ部門で優勝を獲得。



クリスティアン&ナオ
Cristian y Nao

2007年よりペアとして活動。アルゼンチンタンゴダンス世界選手権にて2009年からサロン、ステージ両部門の4年連続ファイナリスト。2010年より2年間ブエノスアイレスの有名なホテルファエナのタンゲリア「ロホ・タンゴ」のレギュラーダンサーを務める。2012年メトロポリターノ大会にて優勝。2023年アルゼンチンタンゴダンス世界選手権ビスタ部門にて第6位でファイナリスト。2015年には東京・表参道にタンゴサロン「ブエノスアイレス」をオープン。現在は元宝塚のトップスター出演のミュージカルなどに出演、コレオグラファーとしても活躍している。



ミゲル&シャネル
Miguel y Yanel

数々のコンペティションで常に上位を獲得している経験豊富なペア。2014年アルゼンチンタンゴダンス世界選手権サロンとステージ部門にてファイナリスト、2015年サロン部門のファイナリスト。2016年サラテ・タンゴ・フェスティバルではサロン部門にて優勝。2017年バルパラ・タンゴフェスティバル(チリ・バルパライソ)にてタンゴとステージ部門で準優勝。同年アルゼンチンタンゴダンス世界選手権ステージ部門ファイナリスト、2018年サロン部門ファイナリスト。2020年タンゴチャンプス世界大会エセナリオ部門にて優勝。現在は東京を拠点に活動している。